

山口情報芸術センター [YCAM] ワークショップ

ワイカム スポーツ リサーチ プロジェクト
YCAM Sports Research Project

「スポーツ・ハッカソン」

2015年12月11日(金) - 13日(日)

山口情報芸術センター [YCAM] スタジオA

観戦・プレイだけではない、作る楽しさがスポーツにはある— 未来のスポーツが山口に誕生する瞬間を見逃すな！

山口情報芸術センター [YCAM] では、新しいスポーツの形や作り方、楽しみ方を実践するワークショップ、「スポーツ・ハッカソン」を開催します。

本ワークショップは、テクノロジーと身体活動や社会が、高度に融合することでもたらされる、新たな身体像や、社会の変化を「スポーツ」という切り口で追求していく「YCAM Sports Research Project (ワイカムスポーツリサーチプロジェクト)」の一環としておこなうものです。

講師には、YCAM InterLabのほか、YCAM10周年記念祭にて「スポーツタイムマシーン」を展示した犬飼博士や運動会の企画運営をおこなう「運動会屋」として活躍する米司隆明などを招き、未来のスポーツを作り上げていきます。

DIYやシェアという言葉が日常的になり、誰もが気軽に作り手になったり、情報発信者になれる今、既存のスポーツの枠に捉われず、スポーツを創造する根源的な楽しさがより身近なものになっています。観戦やプレイするだけでなく、一歩踏込んだスポーツの可能性をスポーツ・ハッカソンを通じて探求していきます。ぜひこの機会にご参加ください。



「スポーツ・ハッカソン」メインビジュアル

この機会に、取材や記事掲載にご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ 山口情報芸術センター [YCAM]

TEL: 083-901-2222 FAX: 083-901-2216 メールアドレス: press@ycam.jp

〒753-0075 山口県山口市中国町7-7 <http://www.ycam.jp>

取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は上記までご連絡ください。

未来のスポーツを作る—この冬は「未来の山口の運動会」で決まり！



ニコニコ学会β運動会部で開催された「網引き玉入れ」の様子（2015年7月）

高度に発達していくテクノロジーは、個人のライフスタイルや社会のあり方を、少しずつ、確実に変化させています。プロスポーツという限られたジャンルだけを見ても、選手や試合のデータ分析、トレーニングの効率化、人の目では判断できないような細かな判定などにテクノロジーが導入されています。「YCAM Sports Research Projects（ワイカムスポーツリサーチプロジェクト）」では、テクノロジーと身体活動や社会が、高度に融合することでもたらされる、新たな身体像や、社会の変化を「スポーツ」という多くの人にとって身近な活動を通して追求していきます。また、デジタルツールやソフトウェア、情報化以降の社会状況がもたらす「新しいスポーツ」の形や作り方、楽しみ方を実践しながら共有するプラットフォームを模索します。

新しいスポーツを創造するプロセスの一つとして、既存のスポーツを参考にしながら技術やアイデアを集結させ、新しい参加型の競技やイベントを開発するため3日間の集中ワークショップ「スポーツ・ハッカソン」を開催します。

1日目はYCAMがこれまでに開発してきたツールや、運動会でおなじみのグッズを使用し、アナログ／デジタルを問わないさまざまな道具を改変、制作します。2日目はそれらを使った種目のルールや形式を考案します。最終日の3日目には、山口市民をはじめとした一般の人々を招いて、2日間で作り上げた「未来の山口の運動会」を実施します。頭と身体をフル回転して、新しい「種目」「運動会」をみんなで作り上げます。

■ 犬飼博士

1970年、愛知県生まれ。eスポーツプロデューサー、ゲーム監督。ニコニコ学会β運動会部 部長。[YCAM] 10周年記念祭にて「スポーツタイムマシン」を安藤僚子らとともに展示。つながりと笑顔を生むツールとして、ゲームとスポーツに着目。スポーツとITを融合した作品発表、大会運営等を手がける。現代的なスポーツマンシップとしてスペースマンシップを提唱。人工知能を巻き込んだ次世代の「遊び」を研究開発中。

■ 米司隆明

山口県岩国市出身。NPO法人ジャパンスポーツコミュニケーションズ代表理事。各種スポーツの大会・イベントの企画運営、企業向けの研修や福利厚生事業の請負などを行う。運動会の企画運営を行う「運動会屋」として、2014年は134件の運動会をプロデュース。著書「会社の悩みは、運動会で解決しよう！」（2014年出版）

■ YCAM InterLab

YCAM InterLabは、YCAMの内部に設置された研究開発チームです。キュレーター、エドューケーター、エンジニア、デザイナーなど、多彩なスキルを持つ20名程の常駐スタッフにより構成され、市民やアーティスト、研究者、外部のエンジニアたちとともに、コンセプトづくりから作品制作、ワークショップの開発まで、YCAMのさまざまな事業を主導しています。

開催概要

「スポーツ・ハッカソン」

2015年12月11日（金）－13日（日）

山口情報芸術センター [YCAM] スタジオA

※要申込（申込方法は右欄参照）

講師：犬飼博士、米司隆明、YCAM InterLab

参加費：3,000円（交通費、宿泊費、食費などは別途参加者が負担）

お得な宿泊パック（参加費＋宿泊費）：9,000円（男女別相部屋・朝食、YCAMと宿泊所間の送迎付〔宿泊先：紅花舎〕）

定員：30名（応募多数の場合、選考します）

主催：公益財団法人山口市文化振興財団

後援：山口市、山口市教育委員会

協力：ニコニコ学会β 運動会部、運動会屋、超人スポーツ協会

助成：平成27年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

企画制作：山口情報芸術センター [YCAM]

関連イベント

「未来の山口の運動会」

日時：12月13日（日）9:00－18:00 入場無料（※要申込）

会場：山口情報芸術センター [YCAM] スタジオA

対象：小学生以上

定員：200名（先着順）

※定員に達し次第受付終了

※スポーツ・ハッカソン参加者は申込不要

受付開始：11月1日（日）

持ち物：運動しやすい服装、運動靴、タオル、飲み物、お弁当

【申込方法】

下記項目を明記の上、メールまたはYCAM1階事務所にてお申込みください。

メールアドレス：reserve@ycam.jp

- ・参加を希望するイベント名
- ・住所
- ・氏名（ふりがな）
- ・性別
- ・生年月日
- ・電話番号やメールアドレスなどの連絡先

■ ワークショップ申込方法

受付開始日：10月10日（土）

下記ウェブサイト内に用意されたフォームに必要事項を記入の上、申し込みください。

※申込締切：11月15日（日）

URL：

sports.ycam.jp